

8. (分類 111.0.21-5)

1140 26

亞細亞局

昭和七年一月

第一課

逕寄局



南一  
二  
三  
地方ニ於ケル  
影御音調査

台湾總督府警務局保安課

排日北送洲

滿洲日支軍衝突事變關係一件  
排日排他真多  
昭和七年參月八日 接受

0084-1

6. 1. 1. 1. 0 - 64 1236 15 0084

REEL No. A-0117

0373

アジア歴史資料センター

1140

秘

警高甲秘第二六六七號

昭和七年二月二十七日

台湾總督府警務局長友部泉藏

拓務省管理局長殿  
 外務省通細通局長殿  
 内務省警保局長殿  
 朝鮮閩東廳各警務局長殿  
 警視廳總監官殿  
 指定各府縣長官殿  
 各州知事總長殿  
 台湾軍參謀長殿  
 台湾憲兵隊長殿

南支地方、於ケル撤日影御音調査ニ  
 関スル件

首題ノ件別冊及送附候也

1140

S. 1.1.1.0 - 64

17

1238

( 0086

S. 1.1.1.0 - 64

1237 16

( 0085

排日運動ノ南支地方在苗邦人ニ及ボシタル影響

目次

一、概説 ..... 一

二、排日影響並ニ被害状況 ..... 三

(1) 排日ニ因ル日僱被害状況 ..... 三

(2) 日支人合弁事業被害状況 ..... 一

(3) 日支貿易ニ及ボシタル影響 ..... 一四

(4) 生業ヲ失ヒ又ハ営業不能者状況 ..... 二五

(5) 営業ヲ繼續シ居ルモ平常ニ比シテ打撃ヲ蒙レル程度 ..... 二八

10

(6) 船舶、海運業者ニ及ボセル影響 ..... 三七

(7) 在苗邦人ノ受ケタル暴行脅迫其ノ他ノ件数及ヒ其ノ状況 ..... 四五

(8) 排日ニ因ル生活困難者数及其ノ状況 ..... 五七

(9) 排日ニ因ル避難引揚邦人数及其ノ状況 ..... 六三

三、南支那在苗邦人ノ概況 ..... 六七

(1) 在苗邦人人口表並ニ種族男女別 ..... 六七

(2) 在苗邦人職業別人口表 ..... 七〇

(3) 名鴻及南支那間来往者状況 ..... 八〇

四、排日運動ノ南支在苗台湾籍民ニ及ボシタル影響 ..... 八一

(1) 概説 ..... 八一

S. 1.1.1.0 - 64 1240 0088

S. 1.1.1.0 - 64 1239 18 0087

11

1140

(一)	(二)	(三)	(四)	(五)
廣	厦	福	上	排日ノ籍民ニ及ボレタル影響各地方別
東	門	州	海	
.....	.....	.....	.....	.....
(終)	八	八	八	八
	五	三	三	二

0020-1

S.1.1.1.0-64

1241

20

0089

REEL No. A-0117

0376

アジア歴史資料センター

排日運動ノ南支地方在苗邦人ニ及ホセル  
影響ニ関スル件

一、概 説

排日運動ハ中華民國ニ於テ永年繼續セラレツ、アルモノニシテ日華兩國間ニ事端發生ノ都度激発猛運動勃興スルノ特異性ヲ有スル對外運動ナルカ爾來運動ノ首魁ト目セララル、ハ私益ヲ企図スル一部高界ノ老衲者ト職業的所謂排日ブローカーノ領導ニ依ルモノナリシヲ以テ一般實業家其ノ他ト利害相及スルモノアリ一面官憲ノ取締モ相當加ハラレタルト相俟テ該運動ハ龍頭蛇尾ニ終ラテ告クルニ至リタルモノナリシカ彼ノ万宝山

事件ニ伴フ朝鮮事件勃発スルヤ中國各地ニ涉リ直ニ排日氣運横溢シ民衆ノ激昂甚シク各商會ヲ中心トシテ及日援僑會ナル及日機關組織セラレ猛運動ヲ開始シ在苗邦人ハ直接間接相當ノ影響ヲ受ケタリト虽モ漸次平靜ニ返レ稍前途ヲ樂觀セラル、至リ

然ルニ更ニ滿州ニ於テ日支兵衝突事件勃発スルヤ中國朝野ノ衝動極メテ深甚ナルモノアリ各黨部商會工會及日援僑會ハ激烈ナル通電ヲ發シテ民衆ノ覺醒ヲ促シ各地ニ市民大会ヲ開催スル等民衆ノ感情ヲ極端ニ激發シ加フルニ中國國民黨々部ノ排日煽動ハ上海ヲ中心トシテ南

S. 1.1.1.0 - 64. 1243 . ( 0091

S. 1.1.1.0 - 64 1242 21 . ( 0090

支一帶各地ニ涉リ猛烈ナル民衆ノ愛國運動ト  
レテ格頭スルニ至レリ

斯クテ万室山事件ヲ契機トシテ組織サレタル各  
地及日援僑会ハ抗日救國會ト改稱スルト共ニ其ノ  
組織ヲ擴大シテ徹底的對日經濟絶交ニ向ヒ猛進  
スルニ至リ他面各大學、専門學校、中學校、小學  
校ハ各學校坑日救國會ヲ組織シ濼濼タル活動ヲ開  
始スルニ至レリ一面抗日義勇軍ヲ編成シ國民政府ヨ  
リ軍事教官ヲ派遣シテ軍事訓練ヲ施シ一層青年  
少年ノ反日氣勢ヲ助成スルニ至リ青年學生ノ排  
日思潮ノ激發ハ其ノ度ヲ失ヒ遂ニ中央政府ニ對  
シ對日宣戰布告失地回復ノ請願示威運動トナ

リ革命外多ク叫ビテ中央要人ヲ襲撃シ外交部  
ニ迫リテ暴行ノ限リヲ盡シ遂ニ軍隊ノ暴徒ニ流血ノ  
慘ヲ見ルニ至リ更ニ此ノ機ニ乘リ中國共產黨及中  
國々家主義青年黨ノ及動策動アリテ時局ヲ機  
トシテ政局ヲ破壊セシメ左右兩派ノ抗争ハ愈々  
熾烈ヲ加フルニ至レリ

今次ノ満州事件ニ基因スル排日運動ノ特色  
トスル所ハ從來ノ如ク一部ノ職業的排日運動者ノ  
煽動ニ因ルモノト異リ中國民衆ノ大部分ヲ背景  
トスル官民一致共同戦線ヲ張レル根底ヲ有スルモ  
ノナルカ故ニ國民黨ノ使役領導ニ係ル各「抗日救國  
会」ノ横暴ハ日ヲ追テ益々猛威ヲ逞フシ愛國運動ト

S. 1.1.1.0 - 64

1245

24

0093

S. 1.1.1.0 - 64

1244

23

0092

ル美名ノ下ニ經濟總交ナル後面ヲ覆リ恣ニ商品ヲ強奪シ夜蔭ニ乘リ邦人住宅ヲ襲ヒ通行婦女ヲ害レ通學児童ヲ迫害シ或ハ邦人ニ對シ米穀ノ販賣ヲ為サシメス次テ糧道ヲ断リシムル等社會人類ノ正義ニ反スル暴虐殘忍ノ舉ニ出ルモ國民政府ハ何等妥當ナル取締ヲ為サス各地ノ我カ帝國領事ノ再三ノ抗議ニ對シテモ何等誠意アル回答ヲ為サハルノミナラス斯クノ如キ野蠻行為ヲ以テ愛國運動ナリトシテ之ヲ直接間接保護特異勵シ各般ニ涉リ便宜ヲ興ヘ却テ之ヲ領導スルノ傾向ニアリ為メニ在函邦人ノ蒙ムレル經濟的打撃甚大ナルモアリ今次ノ排日勅令以來金融全

ク社絶シ且ツ商品取引並ニ日貨ノ輸出入殆んど皆無ミシテ爾來魚為徒食スルノ已ムナキ現況ニ在リ此ノ常態今後永續スルニ於テハ多年血ト涙ヲ以テ築キ上ケタル南支一帶ニ於ケル邦人ノ地盤勢力ハ根底ヨリ一掃セララルニ至ルハノ憂フニキ状態ニアリ

試ニ南支各地ニ於ケル在函邦人ノ排日ニ依リ受ケタル影響御音其ノ他被害状況ヲ尋ウレハ左ノ如シ

一、排日影響御音並ニ被害状況

二、排日影響御音並ニ被害状況

山排日ニ依ル日貨被害状況

萬宝山事件ヲ動機トシテ發生シタル南支沿岸

S. 1. 1. 1. 0 - 64 26 1247

0095

S. 1. 1. 1. 0 - 64 1246

25

0094

一帯ニ於ケル排日団体タル及日援僑会ハ滿州事件  
 ノ実態スルヤ抗日救国会ト改称サレ組織ヲ擴大シテ  
 徹底的對日經濟絶交ヲ目標トシテ活動ヲ開始シ  
 華商手持日貨ノ強制封鎖、日貨ヲ販賣セル華商  
 ニ對スル私刑執行或ハ邦人ニ日用品ヲ販賣セル華商  
 ニ對スル之ヲ罰、邦人手持日貨ノ強奪等其ノ種々  
 言語ニ絶スルモノアリ之カ状態ヲ各地方別ニ略記セ  
 ハ左ノ如シ

上海

邦人手持日貨被害状況

註 價格(現在判明セルモノ)

總計 三〇六、六〇三兩

六〇九七兩

上海ニ於ケル排日機關タル及日援僑会↓抗  
 日救国会ノ為メ邦商所有貨物ニシテ且ノ運搬  
 途中若クハ碼頭(波止場)停車場等ニ於テ不  
 法ニ押留セラレタル被害状況左ノ如シ  
 朝鮮事件後滿州事變前ノ分

月日	品名	数量	價格	被害者	摘要
昭和六年 七月十七日	石鹼	六箱	一四七兩	第一公司廠	領事館ノ交渉ニ依リ八 月二十九日返還
二十三日	陶器	二箱	一六九兩	日比野洋行	
二十四日	綿糸	二〇箱	五二〇兩	日本棉花会社	領事館ノ交渉ニ依リ八 月三十一日返還
二十八日		六五箱	三、三五〇兩		
二十九日		一六三箱	三九五〇兩		

S. 1.1.1.0 - 64 28 1249 - C 0097

S. 1.1.1.0 - 64 1248 27 0096



月日	品名	数量	價	被害者	備考
昭和六年九月二十九日	燕	八三五〇依中 二三依初田	一九六三兩	三升洋行	海軍ノ手ニヨリ即時返還
	綿布	一、二三依	二六七一兩	永和洋行	
	新聞用紙	五箱	一九五〇兩	大和洋行	領事館ノ交渉ニヨリ即時返還
十月七日	綿布	一依	七〇兩	文進洋行	
十六日	綿布	三〇依	一、三九五兩	伊藤洋行	陸戦隊ノ手ニヨリ即時返還
十九日	魔法瓶	三六〇本	九五兩	宝成玻璃廠	不返還
二十三日	鉛筆紙	八〇〇〇枚	一一〇兩	関新社印刷所	
二十七日	牛乳瓶	一五箱	三二八兩	宝成玻璃廠	
計	一七件		一八三〇六五兩 五三六兩		
八月十八日	綿糸	二依	三九〇兩	上海紗廠	陸戦隊ノ手ニヨリ即時返還
十五日	麻袋	五依	一三〇〇兩	東亞製麻会社	領事館ノ交渉ニヨリ八月二十九日返還
十二日	綿糸	一七依	三三、一八五兩	東洋棉花会社	海軍ノ手ニヨリ即時返還
八月十一日	昆布	一八依	一三〇〇兩	小幡洋行	領事館ノ交渉ニヨリ八月二十九日返還
七日	麻袋	一五依	二五〇〇兩	永和洋行	陸戦隊ノ手ニヨリ即時返還
	硝子瓶	一、三八三依	九〇兩	宝成玻璃廠	
	綿布	三二依	一〇、九六五兩	伊藤洋行	
	綿布	八五依	三、四〇〇兩	東洋棉花会社	
八月四日	綿糸	二二五依	四、四七五兩	伊藤洋行	領事館ノ交渉ニ依リ八月二十九日返還
三十一日	糸屑	一六八依	三、〇〇〇兩	日星洋行	領事館ノ交渉ニ依リ返還
三十日	絹紡管糸	二四〇斤	八、〇〇〇兩	上海製造絹糸会社	即日返還
	硝子瓶	二〇一二本	一三〇兩	宝成玻璃廠	領事館ノ交渉ニ依リ八月二十九日返還

満州事変発生後ノ分 (昭和六年十月示現在)

S. I. I. I. O - 64 30 1251 ( 0099

S. I. I. I. O - 64 1250 29 0098

計	セメント	屑 蘭	雜 貨	牛 骨	毛系屑	綿 系	巻烟草	印刷用紙	耐火煉瓦
一八件	一五〇依	二五〇依	ビール六箱 外雜品	一〇五三依	八担	九四依	一〇箱其他	一依	一四六六本
	七六〇両	二五〇両	一六〇両	三五〇両	一五〇弗	一二〇〇依	五〇弗	七〇両	四五〇弗
	高橋厚吉	元大洋行	上海相互会社	此玉貿易商行	清水和吉	日華紡績	紅葉屋商店	大同洋紙店	新井洋行
						未返還		領事館ノ返還 即時返還	海軍手ニヨリ即時返還

右事件後、於テハ直接邦人所有日貨ノ不法強奪事件ノ發生ヲ見ス其ノ理由ハ租界工部局カ従来ノ消極的態度ヨリ積極的ニ租界内ニ於テル抗日会ノ横行ヲ取締ルコトヲ声明セタル前記事件發生ノ都度、速早ク我カ陸戦隊及總領事館警察カ協力セラレ御届サレタル日貨ヲ取戻シタル等ノ事由ニ依リ邦人所有品ニ對スル掠奪事件ハ稍々小康ノ状態トナリタルカ之ニ及レ茲ニ商ニ對スル日貨検査ハ愈々横暴峻烈ヲ極ムルニ至レリ

一、華商所有日貨御届狀況  
 誠ニ華商所有日貨御届狀況ヲ示サンニ抗日

S. 1.1.1.0 - 64 32 1253 ( 0101

S. 1.1.1.0 - 64 1252 31 0100

救国会及市商會經濟絕交委員會ニ於テ封印  
 サレ空シク死藏サレ居ル日貨ノ總額ニ就テハ事  
 秘密ニ屬スルヲ以テ判明セサルニ概略約ニ推測  
 スルニ

棉布類 一千万両  
 雜貨類 百三十万両  
 金物 百万両  
 紙類 五百万両

ニ違スルモノナルカ如レ而レテ之等ノ日貨力全額  
 倉庫又ハ店内ニ封鎖セラレ在ルニ於テハ華商ニ取リ  
 テハ一大致命傷ソリト謂フヘレ  
 殊ニ其ノ過半數カ銀行又ハ錢莊トノ金融關係アル

ヲ以テ永ク之カ処理不能ナルニ於テハ終ニ華商ハ  
 殆ント破産ノ外ナルヘレト觀察サレツ、アリ

三 抗日會ニ不法押收サレタル日貨(華商所有)  
 上海抗日會カ日貨検査工作開始以テ系相收シ又  
 ル日貨ニ付該會統計科ニ於テ其ノ總統計表ヲ  
 彙表シタルカニ依レハ十月申ニ於ケル押收貨物件  
 數最モ多ク全數ノ百分ノ三十三ニ達シ十一月分  
 之ニ次キ押收場所ハ南市ヲ最モトス今之カ内  
 訳件數ヲ示セハ次ノ如シ

区別	七月	八月	九月	十月	十一月	合計
北 棧 区	二五	二八	四一	一〇六	五七	二五七
南 市 区	三九〇	一四六	一一二	一一七	三五	四四九

S. 1.1.1.0 - 64 34 1255 ( 0103

S. 1.1.1.0 - 64 1254 33 0102

計	鉄	皮 草	綿 糸	洋 服	電 機	機 器 文 具	雜 貨	煙 草	漆 料	磁 器	ゴ ム	綿 布	酒 類	業 別 價 格		總 計	吳 淞 区	特 区 (祖 界)	浦 頭 区	滄 西 区
														報 告 者	價 格 (元)					
	四	一	一	五	四	二	二 三	二 〇	二	一 二	二 三	三 六	三 二	報 告 者	一 二 八 四 九 五	一 五 五 五 件			二 三	一 一
	四 三 〇 五 九	一 二 一 八	九 四 九 〇	九 四 〇	一 一 一 一	四 七 二 四 二	一 二 七 一 一	一 六 四 四	五 九 六 三	六 五 八 八	一 一 九 四 〇	一 三 六 八 九	一 一 八 四 九 五	業 別 價 格	一 一 八 四 九 五			一 六	四 四	
	玩 具	漆 料	マ ツ 子	生 糸	洋 布	金 物	時 計	麻 袋	紙	カ ー ペ ット	銅	襪 器	木 材	報 告 者	一 一 六			二 九	一 七	
五 九 一	一	二 〇	三	二 三	二 〇	二 七	三	一	一	一 五	二 一	一 一 六	一 一 六	報 告 者	一 一 六		二 七 四	一	一 八	
二 七 一 四 四	六 九 八	一 八 四 〇 五	一 九 一 八 二	二 六 一 四	二 三 七 六 四	四 九 〇 八 六	二 八 五 三	二 三 〇 六 八	一 八 八 二	五 八 三	二 四 二 五 六	一 〇 一 五 五	三 三 八 五 九	業 別 價 格	一 一 八 四 九 五		四 二 二	九 九	二 三 五	

尚之カ内訳ヲ示セハ左ノ如シ (十二月十一日現在)

S. 1.1.1.0 - 64 36 0105  
1257

S. 1.1.1.0 - 64 351256 0104

福州

日	品名	内	外	品名	品名	品名	品名
八月十五日	匯款	一三〇	部	海産物	六〇〇	斤	海産物ハ領事館管轄署ニテ奪 返ハ及日金貨ノクハ河 二放棄セラレ回収不能
十七日				バナナ	二四	元	
十八日					九四	元	
二十一日				昆布	一〇	元	
九月二日				石炭	一〇	噸	領事館管轄署ニテ奪返

厦門

厦門ニ於テハ既往ノ日時ニ於ケルカ如キ日  
 貨ノ強奪沒收等ノ事故皆無ナリ

廣東

一 不買日貨ニ因ルモノ

日貨ニ依リ蒙レル最モ大ナル被害ハ當地邦  
 高ニ於テ為サレツ、アル取引ノ中絶ニシテ毎月ノ商  
 高見積約百七十万弗見當ノ取引不能トナリ之  
 ニヨリ獲得スヘキ利益全ク皆無ノ状態ニアリ現  
 在ノ取引状況トシテハ秘密裡ニ小商人カ極少量  
 ノ取引ヲ為スノ外ハ全然取引不能ノ状態ニアリ  
 率ヲ以テ示セハ九十八パーセントハ不能ニシテ残り  
 僅カニパーセント位ノ取引ヲ不安裡ニナスノミニシ  
 テ大手筋タル三井、富士製紙、日本棉花ノ如キハ  
 日貨ノ人的對象トナリ商取引皆無ノ状態  
 ニアリ

二 鮮約ニ因ル日貨ノ被害

S. 1.1.1.0 - 64

38 1259

0107

S. 1.1.1.0 - 64

37 1258

0106

邦人経営ノ重ナル某会社ノ発表

石炭 五四〇〇〇〇弗

砂糖 七〇〇〇〇弗

大豆 五四〇〇〇弗

雜貨類 三六〇〇〇〇弗

麥粉 一六〇〇〇〇弗

織物類 五六〇〇〇弗

紙類 三五〇〇〇弗

機械類 八〇〇〇弗

計 一、二八三、〇〇〇弗

三) 排日団体ノ為直接蒙リタル被害

廣東ニ於ケル不買日貨ノ程度九八パーセント

ナルカ為日貨ノ搬入絶無状態ト見ルハク之レカ  
 タメ荷動キ皆無ニヨリ排日団体カ糾察的行動  
 ヲ執レルモ効果トシテ荷動ヲ為サレメサルコトニ  
 リ又華高日高ノ日貨ヲ取押ヘルコトアルモ之レカ之  
 置方法ニハ彼等間ニモ種々ト異論アリ未タ何等  
 具体的処置方法アルヲ認メス  
 而シテ日貨取引受渡上蒙レル事故ノ主ナルモ  
 ノハ

品名	價格	備考
燐寸軸	二五〇〇〇弗	一ヶ月間排日団体ニ取押ヘラレ多少ノ全ヲ 出シ解決セリ
鑛物満庵	五五〇〇弗	被害者法谷剛運搬中取押ヘラル領事館 ニテ交渉中
電池用満庵	四五〇弗	被害者加藤洋行抗日会取押ヘラルモ領 事館ニテ交渉取戻ス

S. 1.1.1.0 - 64

40 1261

0109

S. 1.1.1.0 - 64 1260 39

0108

計	四五〇席	被害者加藤洋行、抗日会取押へクルモ速時取戻し解決ス
	三一、四〇〇席	
	四	件

赤汕頭

月日	品名	数量	價格	摘要
十月廿日	運転手免状 及賃状	各一	十	吉浦船長携帶品運撤中抗日会員ノ 検査ヲ受ケ差押ヘラルル交渉取戻ス
十月廿八日	ミルク	四打	不明	被害者幸防洋行 我カ駆逐艦ニ送ル 途申公安局送答ニ差押ヘラルル交渉上 取戻ス

(2) 日支人合弁事業被害状況

(1) 上海

上海ニ於ケル邦人企業者ハ累年ノ排日運動ノ實  
 状ニ鑑ミ日支人合弁事業ヲ經營シ居ルモノ殆トナ  
 ク從テ本項ニ特記スヘキ事項ナシ

(4) 福州

福州ニ於ケル日支人合弁事業トシテハ台湾人  
 高地龍及林熊祥其ノ他ノ出資ニ係ル兼合自働  
 車營業アリ資本金十五万圓中十万元ハ前記本  
 島籍民ノ出資ニ係リ残額ヲ中國人側カ出資シ  
 居レリ故ニ社長其ノ他ノ要職並ニ工場長ハ殆ト  
 台湾人側ニテ独占シ經營シ来リタルカ及日開始  
 以來及日会員ハ無賃乗車ヲ強要シ延テ軍人官  
 吏カ無賃乗車スルニ至リ之ヲ拒ム時ハ排日的行動  
 ニ出ララル、ヲ恐レ黙認シ居タル結果従来相当收  
 益アリタルモノナルカ其ノ後收支相仲スルニ至リ利

S. 1.1.1.0 - 64 42, 1263

0111

S. 1.1.1.0 - 64 1262

0110

41

益ヲ收ムル能ハス且ツ十一月八日遂ニ台湾人職負  
ハ排日団ノ策動ニ依リ全部強制罷免セシメラレ  
目下社長以下表面上ハ会社ト關係ヲ断チ裏  
面ニ於テ密ニ監督シツ、アル状態ニアリ

厦門

厦門ニ於テハ該當事業ナレ

廣東

廣東ニ於テ日支合弁事業トシテハ博愛会医院  
アリ其ノ他ニ個人経営ノ輸出入貿易ヲ為スモノ  
ニアルモ之等ハ中国人ヲ銀主トシテ経営ナシ居ルモノ  
ニシテ小規模ノ取ルニ足ラサルモノト認メラレ勿論  
他ノ日商ト同様打撃ヲ蒙リツ、アルモ殊更ニ時

局關係ニヨリ離反スルカ如キコトアルヲ認メス  
而シテ博愛会医院ハ會長其他役員ニ支那人ヲ  
混入シ台湾總督府ノ補助ニ基キ経営セラレ会  
趣昔將又事業ノ性質ヨリシテ爾来幾多ノ排日  
其ノ他ノ事變等ニ遭遇スルコトアリタリト魚モ其  
ノ被害ヲ受クルコトナカリレモ今次ノ排日ハ從來  
ノ夫レト趣ヲ異ニシ為ニ蒙ル打撃又大ナルモノアル  
ヲ免レス及日運動勃發スルヤ早クモ九月下旬  
其ノ影響スルヤアリ十月初旬ハ同医院前  
日人ト共同事ヲ為ス華人ハ冷血動物ナリ又  
同院ハ年々歳々医術ヲ以テ華人ノ生命ヲ奪フコト  
多数ニ上ル等止ノ意味ヲ貼紙ナレ或ハ學生ノ

S. 1.1.1.0 - 64

44  
1265

0113

S. 1.1.1.0 - 64 1264 43

0112



及日示威進行之際ニ殊更ニ同醫院前ヲ通り声ヲ  
 大ニシテ及日氣勢ヲ揚ケ行倒日本帝國主義ヲ合  
 唱スル等一方又同院ノ支那職員ニ對シ同院ニ奉職  
 シ居ルヲ快トセス書面其ノ他ノ方法ヲ以テ勸導自  
 之レカ為メ医員三、藥劑員一名ハ九月末迄退  
 職シ又ハ轉職スルニ至レルカ以テ同醫院職員ハ日本  
 人トナリ中國人トシテハ下級職員ノミ居残り  
 居ルノミナリ

而シテ其ノ間ノ形勢樂觀ヲ許サルモノアリト  
 認メラレ九月末ヨリ支那側當局ニ請願込警ノ派遣  
 方ヲ依頼シ之等込警ヲシテ警戒セシメツ、アリ院  
 務ハ九月二十三日ノ及日運動起リテヨリ現在迄ノ迄

十月十日ノ永漢路事件ノ翌十一日、十二日ノ両日休  
 業シタルノ外依然トシテ繼續シ居ルモ患者ノ激減  
 ハ免レ難ク其ノ状態ハ左表ノ通りナルカ現在引  
 續キ受診シツ、アル患者ハ社会事情、暗キ下  
 級労働者ニシテ及日風潮ヲ糸ハサルカ又ハ医料  
 低廉ヲ欲スルモノト認メラル而シテ被害状況トシ  
 テ月別患者数及收入状況ヲ示セハ左ノ如シ

月別患者数及收入表

月別	昭和五年	昭和六年	摘要
月別	患者数	收入	
九月	一、二七六	一、七三三	
十月	九四一	一、〇二四	
十一月	八二六	八七六	
十二月	八〇七	八九二	
合計	三、八五〇	三、三二六	

S. 1.1.1.0 - 64

46

1267

0115

S. 1.1.1.0 - 64

1266

45

0114

(3) 日支貿易ニ及ルニシタル影響

輸出	七六〇〇〇〇〇〇	昭和六年
輸入	一八〇〇〇〇〇〇	下半年

註。日支貿易減少高

A. 排日貨運動ト日支貿易概況

日支貿易ハ一九二六年ニ於テ著シキ増加ノ記録ヲ止メタルモ一九二七年ニ於テハ廣遠軍力武漢地方ニ進出シ漢口政府ヲ樹立シタル結果一時長江沿岸各港ノ貿易ヲ減少シ更ニ一九二八年五月ノ濟南事件ニ端ヲ祭レタル排日ホイコソトカ約一箇年ニ涉リ行ハレタルタメ逆轉ヲ示スニ至リタルノミナラス一九二九年ニハ國民政府カ新輸入税率ヲ公布實施シ又一九三〇年ニ於テ

西北戦争勃發シ加フルニ銀貨ノ低落ハ著シク中國側ノ購買力ヲ減少シ一層事態ノ悪化ヲ示スニ至リタリ斯ノ如クシテ近年ニ於ケル日支兩國間ノ貿易關係ハ悪材料ノ續出ヨリ取引額減少シ兩國相互間ノ經濟的利害關係ヲ毀損スルニ至レリ

試ニ日本ノ對支輸出關係ヲ數字上ヨリ檢討セハ左表ノ如クシテ一九二八年ハ真ノ前年ヨリ増加ヲ示シ居レリ

(單位百万円) 中國本部及關東州、香港ヲ含ム

二七年	二八年	二九年
四八七	五三九	五三三

S. 1.1.1.0 - 64 48 1269

0117

S. 1.1.1.0 - 64 47 1268

0116

満州

自二七年六月  
至二八年五月  
(單位百万円)

自二八年六月  
至二九年五月

〇 増 △ 減  
一六一 二一五 〇 五四

前表ニ示ス如ク日本ノ對支輸出貿易力一九二七年  
ニ於テ約三ヶ月間少カラサル打撃ヲ蒙リ一九二八  
年ヨリ一月ヨリ五月ニ亘リ其ノ好轉ヲ見タリ其  
ノ原因ハ武漢「ソヴエート」政府ノ出現ト山東出兵  
ニ依ル上海ノ疎日「ボイコット」其ノ後ニ於ケル平  
和状態ノ復活ニアリ故ニ日本ノ輸出貿易上ニ於  
ケル「ボイコット」ノ影響ヲ知ランカ為ニハ一九二七  
年六月ヨリ一九二八年五月ニ至ル一箇年ト一九二八  
年六月ヨリ一九二九年五月ニ至ル一箇年トノ数字  
ヲ比較スルノ必要アルヲ以テ之ヲ示セハ左表ノ如シ

華北	一〇三	七六	△二七
中支	二八二	二一六	△六六
合計	五四六	五〇七	△三九

以上ノ増減ヲ一般約ニ統計スルトキハ三千九百万円  
ノ減少ニレテ加フルニ銀暴落、長江沿岸ノ農作物  
ノ不作、大水害、満州事変等各種ノ悪材料ハ昭  
和七年ニ入りテ更ニ一層ノ減少ヲ豫想サル、コトハ  
當然ナリトス茲ニ於テ昭和六年(三一年)度ノ日支  
貿易額ヲ前年ト比較スルトキハ左表ノ如  
シ

S. 1.1.1.0 - 64 50 1271

0119

S. 1.1.1.0 - 64 49 1270

0118

27

18

計	月別							輸出入	輸出入	輸出入	輸出入	輸出入	輸出入
	十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	上半期						
四〇五	三三	三三	三七	三五	三二	二八	二〇七	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
二八四	二一	一六	一六	一三	一三	一六	一八九	輸	輸	輸	輸	輸	輸
二六二	一三	一三	一五	二三	二七	三一	一四〇	輸	輸	輸	輸	輸	輸
二一九	一一	一一	一一	一四	一三	一五	一四二	輸	輸	輸	輸	輸	輸
△一四三	△二〇	△二〇	△二二	△二二	△五	△三	△六七	輸	輸	輸	輸	輸	輸
△六五	△九	△四	△五	△一	△一	△一	△四七	輸	輸	輸	輸	輸	輸

註。日本ハ本土ノミ中国ハ関東州及香港ヲ含ム  
 前掲ノ統計ニヨリ考察スルニ日支兩國間ノ親善關係  
 濃厚ナリ昭和六年上半期ニ於テモ尚前年ノ同

期ニ比スルトキハ輸出ニ於テ六千七百万圓即チ三三%  
 輸入ニ於テ四千七百万圓即チ二五%減少シ又七月ニ  
 於ケル朝鮮事件ニ及ヒ九月ノ滿州事變ト相次  
 キテ勃然シテ爲ニ現在實行サレツ、アル全國的及日  
 運動ヲ激成セシメタル結果ハ本年下半期ニ於  
 テモ我カ對支貿易ハ輸出ニ於テ七千六百万圓即  
 チ三八%輸入ニ於テ千八百万圓即チ一九%減少  
 シ示スニ至レリ

B 日支貿易及ポータル影響各地方別  
 (上海)

下半年期	上半年期	一九三〇年		一九三一年		〇増		△減		
		輸	入	輸	入	輸	入	輸	入	
七六	七一	二八	三七	二八	五四	三四	△四	△八	△一	△三

註 單位百万圓

S. 1.1.1.0 - 64

52 1273 0121

S. 1.1.1.0 - 64

51 1272

0120

上海ヲ中心トスル長江流域貿易ノ蒙レル影響ハ最モ甚大ナルモアリ且ツ上海ニ於ケル現狀ヲ見ルニ昭和六年十月十五日現在本邦ヨリ対上海輸出品ノ十月末ヨリ七年春迄ノ先約高ニシテ相手タル中國商人ノ受渡拒絶乃至解約ニ依リ積止ヲ實行シ居ルモノ約一千万圓アリ又本邦ノ輸入約定品ニシテ積出不可能ノモノ約五十万圓アリ

(一) 日本ヨリ上海ニ輸入貿易状況

(上海海関データリタインニ據ル)

昭和六年一月新輸入関税實施セラレタル以後中國輸入貿易ハ何等カノ轉換ヲ豫想サレ

タルモ上半期ノ上海輸入貿易ハ左程劃期的轉換ヲ見ルニ至ラス前年末ノ銀低落農村購買力ノ減退等ノ原因アルモ輸入数量ハ前年ノ如ク明瞭ニ減少ノ傾向ヲ示シ居ルヲ認め難シ但レ減少ノ著シキモノハ綿織物其他ノ織物及人造絹糸等ノ織組工業ノ發展ヲ示シ國內棉花ノ供給不足ヲ物語リ居ルモノト觀察セラレハカ砂糖海産物ノ如キハ國內ノ競争品ナク洋紙染料肥料等ニ大體上半期ニ於テハ前年同期ト同様或ハ其レ以上ノ増加ヲ示シ居ルモノアリ

今一九三〇年一月ヨリ六月及ヒ一九三一年一月ヨリ六月迄ノ日本ヨリノ輸入概況ヲ示セハ左ノ如シ

S. 1.1.1.0 - 64 541275 0123

S. 1.1.1.0 - 64 53 1274 53 0122

二) 日本ヨリ上海へ輸入品及ヒ数量

品名	年度別	
	一九三一年一月-六月	一九三〇年一月-六月
品名	数量	数量
綿織物	二八〇三、三七九(反)	三五〇、一六八一(反)
綿毛人造絹 及其他織物	五九八、二一一(碼)	八四九四、〇六(碼)
綿花	六六九六〇(担)	八二、一一九(担)
人造綿糸	九〇〇二(リ)	四、三八〇(リ)
砂糖	一〇三二、五一六(リ)	三三一、一九八(リ)
洋紙	四三〇、三三八(リ)	三五四、一五七(リ)
海産物	一八八八五二(リ)	二一八四五七(リ)
工業及医療 薬品	九九八〇四	六九九七六
木材	四〇、六九七、七七(スバル)	二四七六〇二四(スバル)
機織	一八八五、五四二(海蘭西)	九七〇、一三〇(海蘭西)
アミン染料	二八、六八七(海蘭西)	二、四二二(海蘭西)
其他染料	七、九三九(担)	一、六八四(担)
石炭	四三九、六四三(噸)	五一三、七一三(噸)
小麦及小麦粉	二一、三二五(担)	九、五三七(担)
セメント	九一、五〇六(リ)	二〇、一三七四(リ)
肥料	二、三一七四(噸)	六、四四二(噸)

日本ヨリ対支輸入貿易ノ概況上半期ハ前記統計ノ示ス如クニシテ激化セル様目「ホイコツト」發生後於ケル六年下半年期ノ統計ニ就テハ其ノ德体的數字ニ表ハサルヲ以テ扱ルヘキ資料ナキモ六年十月ニ於ケル日本ノ対支輸去状況ヲ見ルニ滿州事變

S. 1.1.1.0 - 64

56

1277

0125

S. 1.1.1.0 - 64

55

1276

0124



1140

31

20

1140

品名	1931年		1930年	
	上半期	下半期	上半期	下半期
木材	一四九二	九五二	二二八二	二四六五
丸太材	三二七五二	九一七	一三八五四	一五三四〇

(一) 日本船ヨリ輸入高表

品名	1931年		1930年	
	上半期	下半期	上半期	下半期
綿布	二五五五	六〇二五	八六〇五	五三〇五
雑貨	三九九一	七二七	三三五五	一七七七六
大豆	一七六四担	二〇〇七担	二一九七担	二、三三九担
豆油	三九九一	一、三五七	三七六〇	三〇〇
塩魚	一、二二四	四九一	七五〇	三〇〇
ハナナ	七三四	七五	二七六	五七九

S. 1.1.1.0 - 64

1281

0129

60

S. 1.1.1.0 - 64

1280

0128

(二) 福州ヨリ日本船ヨリ輸出高表

品名	1931年		1930年	
	上半期	下半期	上半期	下半期
石炭	一、三五九担	一、五三八噸	三、〇六八噸	二、六四二噸
砂糖	一、三五七担	一、二担	八六〇担	一、五六〇担
麥粉	一、五一八担	一九〇担	一、〇一五	四二〇
セメント	四二〇担	五四六担		一、〇六〇

ハ日本内地カ一般經濟界ノ不況ハ極メニ深刻ナリ  
 シカ六年ニ至リ幾分活氣付キタル際ニ於テ昨日  
 ヲ見越シテ一時旺ニ輸出シタル結果ナリト觀察セ  
 ラル



茶	茶	茶	竹	紙	雜貨
一、一〇七	一、四八六	一、五八九	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七
一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七
一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七
一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七
一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七
一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七
一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七
一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七
一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七	一、一〇七

廈門

六年度ノ輸出入統計ハ廈門海關發行(上海印刷)ニ係ル「廈門閩民國二十年華洋貿易統計冊」第一季ヨリ第三季迄即チ六年一月ヨリ九月末迄ノ分ニ付キ調査スルニ日本品ト命名シアルモノハ棉布類ノミナレ共之ニ依リテ六年九月迄ト五年九月迄ノ比較表ヲ作成スルニ左ノ如シ

表

輸入品目	年別	第一期自一月至三月	第二期自四月至六月	第三期自七月至九月	第四期自十月至十二月	計
本色棉布	五年	一八、三七〇	二九、九五三	三二、五三六	二五、八一四	一〇六、六七三
他棉布類一切	六年	四、三八六	二、八九六	八、三二八	皆無	四、一六七
増減	減	一三、九八四	九九一	二四、二〇八	二五、八一四	六四、九九七

右第四季海關通過ノ棉布類皆無ナルヲ以テ昭和五年年度ニ比シ六万四千九百九十七足ノ減少ナリ

大阪商船会社取扱輸入日貨九月ヨリ十二月迄五年六年度比較

年度別	九月分	十月分	十一月分	十二月分	計
五年年度	六一四二	六二五四	六九九二	四二五〇	二三、六三九

S. 1.1.1.0 - 64

1283

0131

62

S. 1.1.1.0 - 64

1282

0130

61

六年度	一七八一	一一二八	五九五	三六五	三八六九
減少屯数	四三六一	五一二六	六三九八	三八八五	一九七七〇

廣 東

廣東向日貨ノ数量ニ関シテ如何ナル方法ヲ以テスルモ判明セズ後米關係商人及專門調査者等ヨリ各々推定額ヲ以テ論議スルコト常ナリ而シテ調査困難ニシテ明ナラザル理由トスル処ハ

(一) 香港經由ノ日貨ハ外國(英)品トナリ廣東へ搬入ス

(二) 廣東海關統計ハ國別トナリ居ラス

(三) 比較的判明シ居ルト認ムル廣東海關首腦者ハ日本側カ如何ニ照会スルトモ不明ナリトテ受付

ケス蓋シ中國第一位貿易港トシテ海關要位ノ地位ヲ占メントスル關係ヨリ秘密ヲ嚴守シタルモノナリト思料セララル

但シ一九三二年度ヨリハ海關申告様式ヲ変更ノ旨ニ付即チ原産地欄ヲ設ケラルト言フ然ルニ場合ニ初メテ判明スルニ至ルヘント認メラルカ香港ヨリノ日貨ヲ英貨トスル場合ハ依然判明セサルヘシ

(四) 密輸入影ヲシク其ノ額貿易總額ヲ左右スル程度ニアリ

右ノ如キ理由ニテ全支那海關中廣東丈ケハ日貨ニ對スル完全ナル統計ヲ得ル能ハサルモノナリ

S. 1.1.1.0 - 64

64

1285

0133

S. 1.1.1.0 - 64

63

1284

63

0132

故、其ノ實數ハ何人モ知ル能ハス關係高、社会專  
門調査者ノ想像亦不一致ニアリト亟モ概要トシ  
テ

直接廣東ニ入ル日貨ハ「千万円」香港經由ノモノ  
約「二千四百万円」見当ニシテ（香港ノ日貨輸出統  
計約六千万ヲ香港へ15% 梧州へ20% 雲南へ10%  
廣東40% 汕頭シヤム、マニラ15%ノ割合ニテ配送  
スルモノト判定シ）結局計三千四百万円程度ノ日  
貨カ邦商華高ニヨリ輸入サレツ、アルモノト認メ  
ラレ廣東市場貿易ノ約五割位ヲ占ムル重要地点ニ  
アリト認メラル而レテソレ等日貨ノ品別數量推定  
額左ノ如シ

註一 一説ニハ日貨貿易額六千万円アリトノ説アリ  
ルモ信ヲ措キ難シ

廣東へ輸入スル重ナル日貨品目價格

綿糸布類	一五〇〇,〇〇〇円	現在在幣歩合 九九%
石炭	五五〇〇,〇〇〇円	一〇〇%
洋紙	三五〇〇,〇〇〇円	一〇〇%
海産物類	一五〇〇,〇〇〇円	九八%
燐寸軸木及 附屬品	一〇〇〇,〇〇〇円	九八%
金物類	八〇〇,〇〇〇円	九七%
砂糖	六〇〇,〇〇〇円	一〇〇%
セメント	七〇〇,〇〇〇円	一〇〇%
麥粉	三六〇,〇〇〇円	一〇〇%

S. 1.1.1.0 - 64 1287  
66

0135  
66

S. 1.1.1.0 - 64 1286  
65 65

65 0134

1140

35

24

化學藥品	三〇〇,〇〇〇	四	九七%
毛織物類	一〇〇,〇〇〇	四	一〇〇%
帽子	一〇〇,〇〇〇	四	一〇〇%
機械類	一八〇,〇〇〇	四	一〇〇%
蠟燭全材料 附屬品	一八〇,〇〇〇	四	九九%
酒精	一五六,〇〇〇	四	一〇〇%
化粧品	二四〇,〇〇〇	四	九五%
文房具	二四〇,〇〇〇	四	九五%
電気材料	一四四,〇〇〇	四	九五%
針	六〇,〇〇〇	四	一〇〇%
樂器玩具	九六,〇〇〇	四	九八%
魔法瓶	九六,〇〇〇	四	一〇〇%

1140

五〇〇,〇〇〇

九五%

其ノ他  
合計

三一,三九二,〇〇〇

總額三千万円ヲ基準トシテ  
算出セルモノ

以上、其ノ大体推定額ヲ取メタルモノナルカ所初  
六年及五年度トノ比較ハ結局細別スルコトハナリ殊  
ニ日貨支々ノ抽出不能ナリ兩年度ノ高況トシテ  
消費地市場ノ購買力ハ昨年ヨリ減退シテ為替相  
場関係ヨリ約二割方減退セルモノナルカ如シ而シ  
テ購買力ノ減退ハ西廣戦(日貨ノ40%ハ廣西ニ行  
クモノト推定セラル)其ノ他政変ニ伴ヒ一般地方ハ  
可ナリ打撃ヲ受ケ居ルカタメナリ

華貨ノ状態(日本向)

廣東ヨリ日本向華貨ハ主トシテ香港積込

S. 1.1.1.0 - 64

68

1289

0137

S. 1.1.1.0 - 64

1288

67

67

0136

ク品目別数量ノ詳細ハ不明ナリト魚ヲ専門家ノ調査セル之ニ依レハ品目トシテ桂皮(ニツキ)人毛松脂水茸桐油等ニシテ其ノ額總計百万円以内ノ見当ニシテ微々タル輸出品ナリ

(4) 生業ヲ失ヒ又ハ営業不能者數

註。三七〇戸 一、三三三名

向上海

時局ニ因リ生業ヲ失ヒタル者トシテハ工場経営者及其ノ職工以外ノ者ニアリテハ全然失業状態ニ陥リタル者殆ント魚ニ依テ失業者ノ總數並ニ其ノ職業別ハ(8)項中ニ掲記セル「時局ノ為メ閉鎖セル邦人工場調査中ノ營業別及世帯主ノ生活困難ニ陥

リタル數並ニ時局失業生活補助請願者數參照

工場経営者以外ノ一般経営ニ在リテハ抗日運動カ何時終熄スルニ至ルマ全ク豫測スル能ハサル状態ナルヲ以テ旧租界方面ノ邦人大商社ニ在リテハ已ニ持久戰ニ對スル態度ヲ以テ進ミツ、アリテ已ニ年末ニ際シテ人員ヲ整理セルニ、三ノ商社アル模様ナリカ一般邦人中小貿易業者ノ如キハ現在ノ局面ニ對シ一致團結シテ対策ヲ講シツ、アルモノ、如ク中ニハ已ニ店館ヲ一時閉鎖シ各自オフィスヨリ住宅ニ籠城シテ形勢ヲ觀察シ居ルモノモ少カラズ殊ニ棉花、棉糸、取引業者、海産物商ノ如キハ取引諸魚ト

S. 1.1.1.0 - 64 70 1291 0139

S. 1.1.1.0 - 64 69 1290 69 0138

職業別	内地人数	台湾籍民数
飲食物製造	-	-
物品販賣	=	五
貿易業	-	=
旅館業	=	-
歯科医師	-	-
医師	-	-
海産物商	-	=
金融保険	-	=
運輸業	-	=
裁縫業	-	-

(三) 第二表 同上各職業別

計	内地人		人口
	戸数	人数	
五三	一六	七三	
三三	一四	四六	
二九	一	一九	

第一表 生業ヲ失ヒ營業不能者数

口 福州

ナリ閉業レ居ルモノ相當ノ数ニ達スル見込ナリ  
 更ニ虹口一帶ノ邦人小賣業者ハ間接的ニ受クル  
 打撃ハ大ナルモノアルモ邦人顧客ヲ相手トスル關係  
 上、營業不能状態ニ陥リシモノ等ナレ現ニ年不賣  
 出レテ實行中ナルカ金再禁ニ依ル田ノ暴落ハ弗  
 生活者ニ有利トナリ豫想外ノ實行アルモノ、如ク  
 後ヲ小賣業者ハ失業者等殆ントナレ

S. 1.1.1.0 - 64 721293 0141

S. 1.1.1.0 - 64 711292 0140

労働者	1	1
其他	8	1
計	16	36

廈門  
該當事項ナシ

中国人所有渡船乗組員三十六名カ業主ヨリ解雇セラレタルモ已ニ引揚ケ現在々届セサルヲ以テ畧ス(ハ)避難引揚邦人数ノ項ニ記載ス

(三) 廣東

生業ヲ失ヒ又ハ営業不能者數職業別(内地人)

職業類別	數	摘要
貿易商	3	支那街居住者アリシニ
自動車タイヤ 修繕業	3	
旅館営業	1	
仲介業	4	
書籍取次販賣	1	
酒製造業	2	
飲食店営業	1	差当リ沙面ニテ兩業中
計	14	

備考 右表ハ最ニ極端ナル者ヲミテ計上セルモノニシテ不買日貨九八%ニヨリ支那人相手ノ商人ハ殆ント全部営業不能ト言ヒ得ルニ沙面租界居住ノ営業者ハ商賣ノ有無ニ不拘ニ営業ヲナシ居ルモノトシテ計上セズ

S. 1.1.1.0 - 64

74

1295

0143

S. 1.1.1.0 - 64

1294

73

0142

(カ) 營業ヲ繼續シ居ルモ尋常ニ比シ打撃ヲ蒙レル程度

(1) 上海

今次未曾有ノ緋日貨運動ニ因リテ大打撃ヲ蒙リタル重要ナル商品及邦ノ事業ニ及ボセル影響ニ就テハ以下概説スル所ニ依リ之ヲ推知シ得ラル、モノト思料スルモ一般小賣營業へ主トシテ邦人ヲ顧客トスルノ打撃状態ニ至リテハ其ノ程度ヲ知ルコト困難ナルカ為替相場ノ変動ト時局ニ伴フ在函邦人ノ生活ノ緊張其ノ他ノ理由ニ依リ一般ニ購買力ノ減少ヲ来シタルハ事實ナルモ各職業別ニ就キ之ヲ数字上ニ於テ検討スヘキ調査

資料乏シク困難ナリ

但シ旅館營業者ノ如キハ内地ヨリノ来滬者激減シタル為ノ何レモ非常ナル苦境ニ在ルモノ、如キモ飲食店、料理屋、カフェー、ダンスホール、藝妓等ノ状態ニ就テハ昭和五年ト殆ント大差ナク何等時局ノ影響ヲ受ケタル形跡ナシ之ニ及シ土産物營業、呉服、洋雜貨類ノ如キハ約ニ割ノ營業減ヲ示シツ、アルモノ、如シ

(イ) 日本商品ニ及ボセル影響

(a) 綿糸、綿布

綿糸、綿布ハ日本ノ対支輸出品中ノ最重要品ニシテ且ツ上海ニ於ケル日本人工業製品中ノ最大

S. 1.1.1.0 - 64

76

1297

0145

S. 1.1.1.0 - 64

1296

75

75 0144



十ルルナリルヲ以テ其ノ影響ヲ殊ニ甚大ナリ乍然  
 今日上海ニ於ケル邦人紡ノ製品ハ其ノ質ニ於テモ  
 量ニ於テモ最モ優越スル地位ヲ占メ殆シト市場  
 支配ノ勢ヒアルヲ以テ之ヲ永久ニ排斥スルコトハ  
 不可能ナルヘシト思料サル乍然華人紡績ノ  
 祭展、英國ノ金停止ニ依ル磅ノ低落ハ英國ラン  
 カレヤ、地方紡績ニ活氣ヲ興ヘ現ニ中國ヨリノ注  
 文受高ハ金本位停止前ニ比シ實ニ二三パーセント  
 ントノ操業擴張ヲ示シ居レリトノ事ナルヲ以テ據  
 日運動永引クニ於テハ邦人紡績ノ受クル打撃ハ  
 蓋シ甚大ナルモノアルヘシ

(右) 砂糖

砂糖ハ七月頃ヨリ概日ノ夕メ大体ニ取引減少シ  
 タルカ更ニ九月十九日ノ滿州事變ノ突發ニ依リ抗日  
 救國會ハ峻烈ナル運動ヲ開始セル夕メ各取引先糖  
 商ハ全般邦店ニ寄り附カス取引ハ元ヨリ受渡シモ  
 梗塞シ今ヤ只管周圍ノ推移ニ任ス外ナキ状態ニ  
 陥リタリ此ノ間ニ在リテ香港糖、爪哇糖ハ独壇上  
 ノ好襪トシテ現物先物トモ好値段ニテ約定ヲナシ  
 日本糖ノ販路侵蝕ニ汲々タルハ日本糖ノ夕メ貴  
 値トスル所ナリ今九月末現在ニ依ル邦糖在庫數  
 ヲ示セハ左ノ如シ

大日本	精糖	三〇〇〇〇俵
台湾		二七〇〇〇俵

S. I. I. 1.0 - 64 1299 0147 278

S. I. I. 1.0 - 64 1298 0146 3177

明治	七〇〇〇俵
明華	一五〇〇〇俵
塩水港	五〇〇〇俵
計	八四〇〇〇俵

(C) 紙類

紙類ハ石炭及綿製品ト共ニ支那ノ需要者ニ  
取リテハ日本品ヲ排斥スルコトハ非常ナル苦痛  
ナリトス殊ニ現ニ排日ヲ絶叫シツ、アル支那新聞  
ノ使用スル紙ノ九〇%ハ日本品ナリ彼等ハ半年  
乃至一年分ヲ日本商人ニ豫約シ居ルタメ平然タ  
ルモノ在函日本人間ニハ此種日本ノ紙商ニ  
對シテ非常ニ難難スルモノアラリ、其ノ理由ハ今

日支那政府終ニ支那新聞ノ不法ナル排日煽動  
ニヨリ八十餘ノ邦人工場ガ閉鎖サレ居ルニ不拘又  
一般商取引禁セラレ会社銀行悉ク大打撃ヲ受  
ケ居ル際ニ於テ何故排日ノ本尊タル不法ナル支那  
新聞紙ニ紙ヲ提供スルヤト云フニアリ後テ現在ニ於  
テハ特ニ大ナル打撃ヲ受ケ居ラス

(D) 石炭

従来排日ニ依テ支那側ノ最モ苦痛トスルハ日本  
石炭ノ供給ヲ失フコトナリ昨年度ニ於ケル石炭ノ上  
海輸入高ハ三百六十九万噸ニシテ内百六十三噸ハ日  
本炭ナリトス即チ全量ノ四四%ヲ占ムルノ狀態ナ  
リ時局發生後一十月一日以後ニ到着スハキ日本炭

S. 1.1.1.0 - 64 1301 0149 80

S. 1.1.1.0 - 64 1300 0148 79

ハ絶對ニ取引ヲ拒絶スルコト、セル為メ現ニ價格騰貴シ一般需要者ノ困難大ナルモノアリ後テ瓦新、電熱料ノ如キニ値上テテ實行スルニ至リタル程ナルカ現在日本炭ノ取引ハ完全ニ停止サレタリ以テ其ノ打撃タルマ頗ル大ナルモノアリ、

(ハ) 海産物

銀貨暴落以來我國海産物ノ対支輸出次第ニ困難トナリ殊ニ七月中旬ヨリ排日ノ懸念ニヨリ取引進マス加フルニ長江筋ノ大水害ト滿州事變ノ勃發ニ依リ今日ニ於テハ殆ント取引停止ノ状態ニ下リ今、五年ノ上半期ト六年ノ同期トヲ比較スルニ殆ント半減ノ慘落ヲ呈シ居ルヲ以テ更ニ

下半年期ニ於テハ未曾有ノ不振状態ヲ呈スルモノト豫想セラレ

(イ) 日本マツチ

日本マツチハ豫テ「スエデンマツチ」ノ上海市場ニ於ケル「ダンピング」ニ漸次圧迫サレ更ニ今次ノ排日ホイコットニ依リ大打撃ヲ受ケ上海唯一ノマツチ会社タル遂生マツチ会社ニ大操短レ殆ント閉鎖ニ近キ状態ニアリ

(ニ) 邦人経営工業ニ及ホセル影響

以上ノ如ク我カ商品ニ及ホセル排日ノ影響甚大ナルノミナラス已ニ第八項ニ於テ示ス如ク邦人工場ノ閉鎖セルモノ十月末ニ於テ六十五場ヲ算シ現

S. 1.1.1.0 - 64

82

1303

0151

S. 1.1.1.0 - 64

1302

81

01508 /

操業七%皮革工場三百八万席五十三%其ノ他之ヲ略スルモ排日ノ影響カ邦人工場ニ如何ニ深刻ナル打撃ヲ與ヘタルカハ以上ニ於テ之ヲ推測スルニ難カラサルヘント思料サル

福州  
 営業ハ繼續レ居ルモ平常ニ比シ打撃ヲ蒙レ  
 ル程度

在ハ恐ク全工場ノ九割ハ閉鎖休止ノ状態ニアリ、  
 今邦人工場閉鎖ノ状態ヲ見ルニ上海ニ於ケル邦人ノ投資員セル大小工場ハ紡績以外主キル工場投資額概算約五千万席ニシテ一ヶ月ノ生産能力ハ推定五百万席使用工人一万三千人ニ達ス  
 内、投資五百万席以上四工場、百万席以上七工場、五十万席以上四工場、二十万席以上十三工場、十万席以上九工場、五万席以上十五工場、二万席以上三十三工場、二万席以下二十九工場合計百十四工場ヲ算ス  
 而シテ之等諸工場ノ大部分ハ原料並ニ製品ノストツク及ヒ金融難ニ陥リ續々トシテ休止ノ状態トナリ目下ノ操業並ニ投資額ハ印刷工場五百五十万席

業別	月			
	前月	九月中	十月中	十月中
雑貨高	均額	取引高	取引高	取引高
天田洋行(内)	七五〇元	三〇〇元	一五〇元	一四〇元
宜昌洋行(一)	六〇〇	二〇〇	一七〇	一〇〇
				摘要

S. 1.1.1.0 - 64

84

1305

0153

S. 1.1.1.0 - 64

83

1304

0152

同益洋行(色)	海産綿布	崇益洋行(色)	協記洋行(色)	東昇洋行(色)	東木間(色)	廣貫堂(内)	貿易商	財記洋行(色)	生興洋行(色)	永華洋行(色)	合源洋行(色)
三〇、〇〇〇		二〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇	二二、〇〇〇	六八、〇〇〇元		四〇、〇〇〇	四一、五〇〇	四五、〇〇〇	六五、〇〇〇
			七、〇〇〇	八、〇〇〇	八、〇〇〇	三〇、〇〇〇元		一五、〇〇〇	二五、〇〇〇	一、二〇〇	三、一〇〇
			三、〇〇〇	三、〇〇〇	八、〇〇〇	一〇、〇〇〇元		七、一〇〇	二〇、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇
			一、〇〇〇	三、〇〇〇	四、五〇〇	二〇、〇〇〇元		六、七〇〇	一、八〇〇	五、八〇〇	三、二〇〇
									大ナル痛痒ヲ感セサ ルモノナリ	大ナル痛痒ヲ感セサ ルモノナリ	各洋行ノ各洋行ノ 下ニシテ何レモ此 ノ業トシテヤルモノ ナリヨリ實際トシテハ
坤記洋行(色)	恭隆洋行(色)	富隆洋行(色)	石炭商	振利洋行(色)	施合泰洋行(色)	三民公司(色)	青果商	昭惠公司(色)	山海公司(色)	閩報館(色)	
三〇、〇〇〇元	二五、〇〇〇	二〇、〇〇〇		二四、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇		一五、〇〇〇	一〇、〇〇〇	四、〇〇〇	
一六、〇〇〇元	二三、五八〇							四、〇〇〇	二、五〇〇	四、〇〇〇	
五、〇〇〇元	二、五〇〇			四、八〇〇	六、〇〇〇			五、〇〇〇	三、一〇〇	一、五〇〇	
								六、〇〇〇		一、〇〇〇	

S. 1.1.1.0 - 64

86 1307

0155

S. 1.1.1.0 - 64

85 1306

0154

職業別	現在状況	戸数	備考
輸入商	取引皆魚	一	三井物産ハ純輸入貿易ニ従事シ専ら支店ノミニテ月ニ百五十万乃至百万ノ取引アリシモ九月以後皆魚
綿布商	九割減	一	新元洋行等九月ヨリ十二月マテ四月半八万九千九百八十元ノ取引アリ
藥種商	七割減	一	平時月三千元内外ノ取引アリシカ最近二千元ニ定メ更ニ減少ノ概アリ
賣藥商	取引皆魚	二	光明堂、偶田洋行ノ二者共取引皆魚ニシテ一旦予約積出荷物送返シ居ル有様ナリ
雜貨商	九割減	三	日能公司外ニ但シ平時ノ取引月一千元内外以下
機械商	取引皆魚	一	柏原洋行他ニ兼業ヲ有スルモ本業取引年三四千円程度
骨董商	五割減	一	
菓子商	七割減	一	
計		一一	

ハ厦門  
 營業ヲ繼續シ居ルモ平常ニ比シ打撃ヲ蒙  
 レル程度各職業別  
 (一)内地人(十一戸)

(二)台湾人(三七三戸)

職業別	現在状況	戸数	備考
仕立職		六	仕立職人、非ス仕立品販賣商ナリ
機械職	七割減	一	
金物商		六	全上
呉服商	三割乃至七割減	一七	全上
貿易商	五割乃至七割減	五六	全上
藥種商	五割乃至七割減	一八	全上
海産物	三割乃至七割減	五二	全上
雜貨商	三割乃至五割減	三三	小商人ノ被害少ナク自立ナラ者程被害大ナリ

S. 1.1.1.0 - 64 88 1309

0157

S. 1.1.1.0 - 64 87 1308

0156

玩具商	一	
電池電燈 附屬品商	三	一般に七割減額あり
計	三七三	

台湾人の直接影響は日米被響に蒙るに比し、以上職業別十種三百七十五戸に於て他は直接の影響を受けずケサルモノナリ

而して直接影響を受けず、アル日貨商人に在りては其の経営が支那人と合資或は主として支那人の資本に依り名義上は極々僅少ナル資金のみヲ台湾人に於て負担セル者或ハ純台湾人の單一ナル経営等其の組織経営方法等ノ別、依りて被害ノ程度ヲ異ニシ純台湾人の單獨経営ニ成ル者ハ

其ノ影響最甚クレキカ如シ

(三) 廣東

營業ヲ繼續スルニ年素ニ比シ打撃ヲ被レル程度各職業別

職業別	打撃率	摘要
自動車タイヤ 修繕業	一〇〇パーセント	
旅館營業	九五	但し支那街にアル旅館ハ一〇〇パーセントノ打撃トス
貿易商	九八	大手筋ノ会社等ハ九八%ナルモ小商人ハ九五%位トス
藥種商	九五	
料理屋營業	二〇	
古物商	二〇	
船負	一〇〇	支那船乗組員持全アリ

S. 1.1.1.0 - 64 90 1311

0159

S. 1.1.1.0 - 64 89 1310

0158

船 舶 業	倉 庫 業	銀 行 業	礦 石 輸 出	酒 製 造 業	新 聞 業	理 髮 業	齒 科 細 工	書 籍 販 賣 業	菓 子 商	印 刷 業	仲 介 業	飲 食 店
八〇〇	八〇〇	七〇〇	九〇〇	九八〇	二五〇	二〇〇	五〇〇	九八〇	三〇〇	五〇〇	九〇〇	二〇〇
		但シコノモトハ支那人関係全部ニ相当スルヲ除テ支那人千係ノ一〇〇%トナル			廣告料滞納	或ハ持向ノタメ裁髪ダケハ支那人ニ頼ムモノナリタメ却テ好況ニ依リト認ムルモ支那人客ナキタメニ依ル	邦人婦女引揚ノタメ		邦人婦女減少ノタメ	商社ヨリノ注文杜絶	四名ノ内一名ハ打撃ナシ	支那街ノモノバ一〇〇%

S. 1.1.1.0 - 64 92 1313

0161

S. 1.1.1.0 - 64 91 1312

0160

REEL No. A-0117



(6) 船舶業者ニシテ收入皆無者数及收入減少其他損害状況  
 排日貨ト英金禁輸ノ影響ニ因ル海運界ノ損失

日本船主協會ニ於テハ過般海負側ト協調シ時局對策ノ陳情ヲ為スヘク日貨排斥及英金本位停止ノ影響ニ就キ調査シタル結果海運界ノ蒙レル打撃ハ運賃ノ減收年一億圓ニ達スルモノト推算サレタリ、今右調査ノ内譯ヲ示セハ左ノ如シ

- 37
- 社内船側ノ損失
- A. 排日ニ依ル損害 年千八百〇二萬圓
  - B. 磅低落ノ損害 年八百六十四萬圓

- 社外船ノ損失
- A. 排日ニ依ル損害 年三千七百八十萬圓
  - B. 磅低落ニ依ル損害 年九百六十六萬圓
  - C. 間接損害 年二千三百三十五萬圓
- 損害合計

A. 社船年二千六百六十六萬圓(運賃總額一億三千  
 百萬圓ノ約二割)

B. 社外船年七千百〇五萬圓(運賃總額一億三千  
 萬圓ノ約五割五分)

以上合計 年九千七百七十一萬圓ノ外配船不能  
 ニ依ル繫船、船負下船手當等約百二十二萬圓ニ達  
 シ爾後繫船費用年二百萬圓計三百二十萬圓ヲ

S. 1.1.1.0 - 64 394

1315

0163

S. 1.1.1.0 - 64

1314

93

0162

加算スルトキハ其ノ損失ハ實ニ一億圓ニ達スト稱セラル

(イ) 上海

(一) 上海ヲ中心トスル海運界ノ狀況

上海ヲ中心トスル昭和六年ノ我カ海運界ノ狀況ヲ觀察スルニ銀貨ノ暴落、世界的恐慌其他ノ原因ニ禍ヒセラレ例年ニ比スレバ一般的ニ不振ト稱セラルモ六年上半期ニ於テハ大体各航路共平凡裡ニ推移シタルト觀察セラル、殊ニ三、四月ニ於テハ日本向輸出ハ旺盛ヲ極メ日本郵船ノ如キ定期船ハ着船狀態ヲ呈シ臨時船ノ配船ヲ行ヒタル程ニシテ洋遠方面ニ亦濠洲小麦、蘭貢米ノ輸送等ヨリ相當活氣

ヲ呈シ華北方面ハ長江船最モ不況ナリト稱セラレタルモ極端ナル行詰リヲ呈スルニ到ラザリキ

然ルニ下半期ニ入り萬寶山事件、朝鮮事件ヲ機會ニ上海ヲ始トシテ各地ニ反日風潮抬頭シ反日僑援會組織セラレ日貨ボイコットヲ開始スルニ到リタルモ其ノ當初ニ於テハ年中行事ノ排日運動ナル如ク輕視シタル処俄然滿洲事變ノ突發トナリ當地ノ排日運動ハ極度ニ悪化シ反日僑援會ハ抗日救國會ト組織ヲ改メ狂暴手段ニ依ツテ日華両商間ノ取引關係ハ杜絶ノ狀態トナリ積荷激減シタル上荷役不能トナリ華商荷主ノ日本船ニ對スル不積等ニ依リ慘狀ヲ呈スルニ到リタリ

S. I. I. I. O - 64

1317

0165

96

S. I. I. I. O - 64

1316

0164

95

從テ一時長江流域ノ水害罹災民救濟策トシテ  
 南京政府カ米國政府ヨリ購入シタル四十五万噸ノ  
 小麥並ニ麥粉ノ輸送ニ地理的ニ極メテ有利ナル  
 立場ニ在ル本邦船ニ依ツテ大部分カ輸送サル、モ  
 ノト一般ニ豫想セラレタルガ極端ナル排日運動ノ激  
 化ハ絶對ニ本邦船ノ虧込ヲ容レズ遂ニ桑港コミ  
 ニ商會ノ手ニ奪ハルニ到レリ而シテ排日運動ハ  
 依然熾烈ヲ極メ居ルヲ以テ其ノ終熄ヲ見ザルニ於  
 テハ上海ヲ中心トスル本邦海運界ハ今後益々悲  
 境ニ深入リスルモノト思料セラル

殊ニ上海ヲ起真トシテ揚子江(長江)航路ニ覇ヲ稱  
 へタル我が日清汽船會社ノ打撃ハ最モ大ナルモノアルヲ

以テ次項ニ於テ之カ状態ヲ畧記スヘシ

(三) 排日ニ因ル日清汽船ノ打撃状態

上海ニ於ケル排日運動カ熾烈化スルマ抗日救國會ノ  
 魔手ハ海運界ニ及ボシ邦船ニ對スル不積邦船ノ  
 荷役中止外國商人ニ對スル邦船ヘノ不積勸告等ア  
 ラズル圧迫ヲ加ヨルニ到リシタメ上海港ヲ中心トスル邦  
 人船會社ノ受ケタル打撃ノ大ナルコトハ前述セル所  
 ナルガ其ノ内最モ大打撃ヲ受ケタルハ日清汽船會  
 社ノ長江航路ナリトス

從來長江航路ノ全社配船ハ二十七隻ヲ以テ運航  
 シ居タル所萬寶山事件ニ因ル排日運動發生ノ直  
 後ヨリ十九隻ニ減少シタルモ爾後積荷ノ激減甚ク

S. 1.1.1.0 - 64

98

1319

0167

S. 1.1.1.0 - 64

97

1318

0166

シク現在ハ皆無ノ状態ヲ呈シ居ルモ僅ニ乗客ノ便ヲ  
 圖リ一部汽船ノ航行ヲ繼續シツ、アリシガ過般來  
 愈々緊縮方針ヲ採リ自由航路就航船十隻(内九  
 隻長江航路)ヲ繫留シ殘餘ノ遞信省命令航路船  
 ノ三航路マシメ居タリ然ルニ益々打撃ノ深刻化ト共  
 ニ非常ナル經費ヲ要スル汽船運轉ニ堪ヘ兼ネ當局  
 ニ實情ヲ具申スルト共ニ繫船ニ付テノ指令ヲ仰キ  
 タル結果十月三十日ニ到リ命令ニ接シタルが其ノ内容  
 ヲ聞クニ

40

現在迄ノ命令航路船、瑞陽、襄陽、岳陽、南陽、  
 鳳陽、大福、大貞、洛陽ノ八船ノ内洛陽、鳳陽、大  
 福、大貞ノ四隻ヲ繫船シ他ノ四隻ニ依リ十一月一日ヨ

リ一ヶ月十航行ヲ行フコト、ナリ從來ノ半数ニ減ス  
 ル如キ大緊縮ヲ取レリ

ト云フ、右ノ如ク長江筋及中國沿岸ヲ唯一ノ經營航  
 路トスル日清汽船ハ日華事件以來各航路ヲ通シ極  
 端ナル不況ニ陥リ経営困難トナリタル結果就航船  
 船二十七隻中現ニ十七隻ハ上海ニ繫船スルニ到リ現ニ  
 就航中ノモノハ

上海 漢口間四隻 漢口 宜昌間一隻  
 上海 天津間二隻 上海 廣東間二隻  
 ナルガ之等ノ航路ニ積荷敷減シ採算採レザルモ會社  
 ハ受命航路ノ關係上餘暇ヲ保チツ、アル状態ナリ  
 トス

S. 1.1.1.0 - 64

1321

100

0169

S. 1.1.1.0 - 64

1320

99

0168

目排日ニ因ル大連汽船ノ打撃状況

大連汽船會社カ滿洲事變發生以來受ケタル影響ハ現在華商貨物ノ輸送皆無トナリ青島上海航路ノ貨物ハ二分ノ一ニ激減シ其他モ非常ナル慘状ヲ呈セリト云フ、今各航路ノ状態ヲ記スレバ左ノ如シ

(イ)大連青島上海線(大連丸奉天丸長春丸就航)

本航路ハ現在十一往復ニシテ事變前一往復ノ積荷貨物ハ二千五百噸前後ニシテ月平均二万七千噸ナリシモノ事變後排日ノ結果、華商ノ積荷ハ跡ヲ断チ最近一航海積載貨物僅ニ二百噸内外ニ激減シ華人乗客モ半減セリ

(ロ)安東、大連、天津線(天朝丸、濟通丸就航)

日貨抵制ノ提唱アルニ邦船不積ニハ到ラス併シ積荷ハ二割減乗客ハ北寧線不通ヨリ却テ幅濶シ居レリト云フ

(ハ)貨物線ノ影響状態

(イ)上海……從來撫順炭ノ輸送月平均六万噸ニ上リ

タルガ最近華商荷受ノ撫順炭ハ全部杜絶シ僅カニ電燈會社日清汽船其他邦人工場ニ向ケラル、モノ、ミニシテ月平均一万七千噸ニ減少マリ

(ロ)揚子江沿岸……從來撫順炭輸送八月平均一万噸アリシガ荷役不能ノタメ皆無トナリ漢口ハ月平均三万噸ヲ輸送シタルニ現在荷役困難トナリ約定炭ノ契約廢棄ヲ見ルマモ計カラレザ

S. 1.1.1.0 - 64 1323

102

0171

S. 1.1.1.0 - 64 1322

101

0170

1140

ル状態ニアリ

以香港、廣東方面……事変直後香港ハ一時荷役不能ナリシタメ輸送セラレズ華商貨物ハ全滅トナリタルガ其後英官憲ノ取締ニヨリ撫順炭ノミハ荷役ニ差支ナシ(從來ノ輸送量月平均四万噸)トノ事ナルモ依然トシテ輸送ハ遊滞ニツアリ

廣東向郵船ハ荷役絶望トナリ郵船ヲ停止セ

リ

以上上海ニ本據ヲ有スル日清汽船會社及大連ニ本據ヲ有シ上海ト最ニ關係密接ナル大連汽船會社ノ<sup>42</sup>排日ニ因リ受ケタル影響ヲ叙述シタルコトニ依リ

1140

上海ニ於ケル海運界ノ打撃カ如何ニ甚大ナルカラ察知シ得ラルベシ

更ニ郵船、商船、京田汽船ノ對華定期航路ノ積荷状態ヲ見ルニ一層排日影響ガ船會社ニ與ヘタル打撃ノ如何ニ大ナルカヲ推知シ得ラル、ヲ以テ左ニ之ヲ記述ス

(四) 本邦對華定期航路ノ積荷状態

荷洲事変以來我國ノ對華輸出ノ悪化セルコトハ別項記載ノ如クナルガ輸出ノ大宗品タル綿糸布、絹織物、小麦粉、砂糖、海産物ヲ始メトシ其他蠟、ホクシ、洋傘、化粧品ニ至ル各種ノ雜貨モ大支障ヲ来シ九月ヨリ十一月ニ至ル三ヶ月間ノ對華定期航路ヲ

S. 1.1.1.0 - 64

1325

104

0173

S. 1.1.1.0 - 64

1324

0172

103

103

有スル郵船、商船、原田ノ三社積荷状態ヲ見ルニ  
上海航路ニ於テハ六年度ハ一万三千七百九十四噸ニ  
シテ前年同期ニ比シ三万三千四百十六噸ノ大減少ヲ  
示シタリ

今之ヲ数字ニ依テ示セハ左ノ如シ

A. 大阪商船

九月、十月、十一月合計三万三千〇十一噸

減 一万九千四百十六噸 (大連、天津、青島、印)

B. 郵船

九月 八、八〇〇 減 四、六〇〇 (上海向)

十月 二、八一四 減 四、六一六 (〃)

十一月 二、一八〇 減 一、四二〇 (〃)

合計一三、七四九 減 三、三、四一六 (〃)

C. 原田汽船

九月、十月合計二、八四五

減合計一、二三〇 (大連、青島)

尚ホ上海ニ於ケル汽船會社ハ山下、川崎、昭和等  
ノ支店及ヒ数ヶノ船業者アルモ實際ノ状態ニ就テ  
ハ調査判明セルモノナシ、更ニ個人ニ於テ汽船ヲ所  
有セルモノナキモ所謂「ハイロット」水先案内ヲ業トス  
ル者ハ相當多數アルモ之等ハ必ズシモ華船ヲ相  
手トセス寧ロ外国船ヲ相手トスルモノナルヲ以テ影  
響大ナラヌ

各汽船會社ノ收入減少其他ノ損害状況ニ就テハ

S. 1.1.1.0 - 64

1327

0175

106

S. 1.1.1.0 - 64

1326

0174

105

105